

令和 8 年度 東京都立砂川高等学校 通信教育実施計画

教 科	情報	レポート通数	4	担当者	斉藤 悠貴
科 目	情報 I	必要面接指導時数／実施時数	4/16	対 象	全生徒
単位数	2	試験	代替として課題を実施		

教科書	情報 I 図解と実習編（日本文教出版）
学習書等	情報最新トピック （日本文教出版）
その他	

○教科（情報） の目標

知識及び技能	情報技術等を活用し問題を発見・解決するための技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深める。
思考力・判断力・表現力等	様々な事象を情報とその結びつきととらえ、問題の発見・解決のために情報を効果的に活用する力を養う。
学びに向かう力、人間性等	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

○科目（情報 I）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切に、効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

○ 評価の方法

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取組、代替の課題における評価	添削課題の取組、代替の課題における評価	添削課題の取組、代替の課題における評価

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK高校講座)
前期 4月・5月 後期 10月	情報社会と私たち	【知識及び技能】 ・情報社会の進展により、人々の生活・仕事・コミュニケーションの在り方が変化していることを理解する。 ・ インターネットや SNS、生成 AI など、情報技術の特性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 情報技術の利用による利点と問題点を比較・関連付けて考察することができる。 ・ 複数の情報を基に、その信頼性や妥当性を、根拠を示して判断することができる。 ・ 考えた内容を、文章・図・発表などを用いて分かりやすく表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 情報技術を安全かつ適切に活用しようとする態度を身に付ける。 ・ 得た知識や考え方を、日常生活や今後の情報機器の利用に生かそうとする姿勢を持つ。	P4～P21	第 1 回	前期 5/13 後期 10/14	第一回 「情報と社会」	第 1 回「始めよう！ 情報 I ～問題解決の チカラ～」 第 2 回「ネット社会 を楽しく過ごそ う！」 第 3 回「ネット社会 にも権利がある」 第 4 回「デジタル革 命とインターネッ ト」 第 5 回「ICT が創る 未来とは？」

前期 5月 後期 10月	コミュニケーションと情報デザイン	【知識及び技能】 ・文章・図・色・配置などが、情報の伝わり方に与える影響について理解する。 ・目的や対象を意識して、情報を整理し表現するための基本的な情報デザインの技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・コミュニケーションの目的や相手に応じて、情報の構成や表現方法を工夫することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報を受け取る側の立場を意識し、誤解を生まない表現を心がけようとする。 ・情報デザインの工夫を通して、より伝わる表現を追究しようとする態度を持つ。	P22～P61	第2回	前期 5/27 後期 10/28	第二回 「ポスター作製」	第6回「ネットで変わるコミュニケーション」 第7回「ようこそデジタルの世界へ！」 第8回「デジタルデータで表現しよう！」 第9回「情報デザイン3つのコツとは？」 第10回「人を幸せにするデザインに挑戦！」
前期 5・6月 後期 10・11月	コンピュータとプログラミング	【知識及び技能】 ・コンピュータの構成や処理の流れについて基本的な仕組みを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・解決したい問題を処理の手順として整理し、適切なアルゴリズムを考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 プログラミングを活用して問題を解決しようとする姿勢を持つ。	P62～P91	第3回	前期 6/24 後期 11/25	第三回 「コンピュータとプログラミング」	第11回「コンピュータ大解剖！」 第12回「本当に賢い？コンピュータ」 第13回「プログラミングの基本をマスター！」 第14回「AI（人工知能）を作ってみよう！」 第15回「シミュレーションで見える世界」
前期 6・7月 後期 11・12月	情報通信ネットワークとデータの活用	【知識及び技能】 ・情報通信ネットワークの仕組みや役割について基本的な内容を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ネットワークを介してやり取りされる情報の特性を踏まえ、適切な活用方法を考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・情報通信技術を安全かつ効果的に活用しようとする態度を持つ。	P92～117	第4回	前期 7/8 後期 12/9	第四回 「情報通信ネットワークとデータの活用」	第16回「コンピュータはなぜつながる？」 第17回「インターネットを使いこなそう！」 第18回「データ分析にチャレンジ！」 第19回「データが社会を動かす！」 第20回「データを武器に問題解決！」
前期 7月 後期 12月	まとめ	【知識及び技能】 ・情報社会、情報デザイン、プログラミング、データ活用に関する知識を整理し理解する。 ・学習内容を組み合わせて活用するための基礎的な技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・これまでの学習を振り返り、情報の活用や表現について自分の考えをまとめることができる。 ・学習内容を関連付けて捉え、情報社会における課題について説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・前期の学習を踏まえ、自身の成長や課題を振り返ろうとする。 ・学んだことを今後の学習や日常生活に生かそうとする態度を持つ。	P4～117	代替課題		第五回 「まとめ」	第1回～第20回の情報社会、情報デザイン、プログラミング、ネットワーク、データ活用の要点を振り返る。

令和 8 年度 東京都立砂川高等学校 通信教育実施計画

教 科	情報	レポート通数	4	担当者	斉藤 悠貴
科 目	情報デザイン	必要面接指導時数／実施時数	4/16	対 象	全生徒
単位数	2	試験	代替として課題を実施		

教科書	情報デザイン 実教出版
学習書等	なし
その他	なし

○教科（情報） の目標

知識及び技能	情報技術等を活用し問題を発見・解決するための技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深める。
思考力・判断力・表現力等	様々な事象を情報とその結びつきととらえ、問題の発見・解決のために情報を効果的に活用する力を養う。
学びに向かう力、人間性等	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

○科目（情報デザイン）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
【知識及び技能】 情報デザインに関する基本的な知識を理解し、適切な技能を用いて情報を分かりやすく表現することができる。	【思考力・判断力・表現力等】 目的や対象者を踏まえて情報の取捨選択や構成を考え、最適な表現方法を判断し、効果的に表現することができる。	【学びに向かう力、人間性等】 情報が人や社会に与える影響を考え、相手を尊重しながら、よりよい情報伝達や表現を目指して主体的に取り組もうとする態度を養う。

○ 評価の方法

	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取組、代替の課題における評価	添削課題の取組、代替の課題における評価	添削課題の取組、代替の課題における評価

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK高校講座)
10月	コンテンツ制作ツール① 第2回課題 名刺の制作	【知識及び技能】 情報デザインの役割や黄金比・黄金矩形などの基本的な考え方を理解し、Adobe Express 等を用いて名刺に必要な情報を整理して表現する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や相手を意識し、掲載する情報の優先順位、文字・配色・余白・配置を考えながら、名刺として伝わりやすい構成を判断し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 見る人の立場を尊重し、情報を正確かつ分かりやすく伝えるために、試行錯誤しながら主体的に制作に取り組む態度を養う。	P6～19 P20～28 P30～41 P42～53 P62～84	第1回	後期 10/14	コンテンツ制作ツール① 「第2回課題 名刺の制作」	第9回「情報デザイン3つのコツとは？」
11月	コンテンツ制作ツール② ビジョンボードの制作	【知識及び技能】 課題発見のための 5W1H や情報収集の視点を理解し、将来のビジョンを家庭・仕事・健康などのカテゴリーに整理し、画像と文字を組み合わせる表現する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の将来像や目標を具体化し、必要な情報を取捨選択して、見る人に伝わる構成や表現方法を考え、ビジョンボードとして表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自己の将来について主体的に考え、他者に伝わる表現を工夫しながら、よりよい作品づくりに粘り強く取り組む態度を養う。	P47 P50～51 P54～61 P65 P70～84	第2回	後期 10/28	コンテンツ制作ツール② 「ビジョンボードの制作」	第10回「人を幸せにする情報デザインに挑戦！」

1 1 ・ 1 2 月	コンテンツ制作ツール③ 第4回課題 リーフレットの制作	【知識及び技能】 リーフレットの特徴や情報デザインの考え方、ブレーンストーミングの方法を理解し、Adobe Express 等を用いてテーマに合ったリーフレットを制作する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 対象者や目的を踏まえて情報を収集・整理し、伝えたい内容の優先順位や紙面構成を考え、分かりやすく魅力的なリーフレットとして表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 他者の視点を意識しながら、自分の「推し」や自己紹介の内容をよりよく伝えるために、改善を重ねて主体的に制作に取り組む態度を養う。	P86～157	第3回	後期 11/25	コンテンツ制作ツール③ 「第4回課題 リーフレットの制作」	第9回「情報デザイン3つのコツとは？」 第10回「人を幸せにする情報デザインに挑戦！」
1 2 月	コンテンツ制作ツール④ SNS デザイン	【知識及び技能】 デザインにおける画像・文字・配色・サイズの特徴を理解し、Adobe Express や生成 AI 等を活用して、視認性の高い SNS 向けデザインを制作する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 見る人に短時間で内容や魅力が伝わるよう、文字量、キャッチコピー、構図、色のコントラスト、スマートフォンでの見やすさを考え、効果的なデザインを判断し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 著作権や情報モラルに配慮しながら、生成 AI やテンプレートを適切に活用し、目的に合った表現を追究して主体的に改善しようとする態度を養う。	P96～97 P100 P127 P146	第4回	後期 12/9	コンテンツ制作ツール④ 「SNS デザイン」	第6回「ネットで変わるコミュニケーション」 第9回「情報デザイン3つのコツとは？」

令和 8 年度 東京都立砂川高等学校 通信教育実施計画

教 科	情報	レポート通数	4	担当者	斉藤悠貴
科 目	情報ベーシック	必要面接指導時数／実施時数	4/18	対 象	全生徒
単位数	2	試験	代替として課題を実施		

教科書	今すぐ使えるかんたん Word&Excel&PowerPoint2021
学習書等	
その他	

○教科（情報） の目標

知識及び技能	情報技術等を活用し問題を発見・解決するための技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深める。
思考力・判断力・表現力等	様々な事象を情報とその結びつきととらえ、問題の発見・解決のために情報を効果的に活用する力を養う。
学びに向かう力、人間性等	情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

○科目（情報ベーシック）の目標

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
【知識及び技能】 基本的な情報機器の操作やソフトウェアの機能を理解し、目的に応じて適切に活用するための知識及び技能を身に付ける。	【思考力・判断力・表現力等】 目的や状況に応じて情報を整理し、適切な方法で表現する力を養う。	【学びに向かう力、人間性等】 情報機器を活用して主体的に学習や課題に取り組み、社会や日常生活で役立てようとする態度を養う。

○ 評価の方法

	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
添削課題の取組、代替の課題における評価	添削課題の取組、代替の課題における評価	添削課題の取組、代替の課題における評価

※ 単位の修得は、定められた通数のレポートに合格し、必要面接指導時数を満たし、学期末の定期試験を受験した上で、各観点の目標の達成状況が十分と判断されれば認められる。各観点の達成状況は上記の評価に基づいて評価する。

○年間指導計画

月	単元	単元の具体的な指導目標	教科書・学習書 該当ページ	添削 課題	提出 期限	面接指導	メディア利用 (NHK高校講座)
4月	パソコン操作の基礎	【知識及び技能】 パソコンの基本的な構成や役割について理解する。 マウス操作やキーボード入力、ファイルの保存や管理などの基本操作を身に付ける。 【思考力・判断力・表現力等】 作業内容に応じて適切な操作や手順を判断することができる。 操作の結果を振り返り、次の作業にどのように生かすか説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 パソコンを正しく丁寧に扱おうとする態度を持つ。 基本操作を身に付けようと主体的に練習や課題に取り組む。	P24～27 P46～47	第1回	前期 5/13	第1回 「パソコン操作の基礎」	
5月	Word 文章作成	【知識及び技能】 文章作成ソフトの基本的な機能や役割について理解する。 文字入力や書式設定、段落構成などを用いて文章を作成する技能を身に付ける。 【思考力・判断力・表現力等】 文章の目的や読み手を意識して、構成や表現方法を判断することができる。 作成した文章について、分かりやすさの観点から改善点を考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者に伝わる文章を作成しようとする態度を持つ。 文章表現をよりよくしようと見直しや修正に取り組む。	P60～127	第2回	前期 5/27	第2回 Word「文章作成」	第9回「情報デザイン3つのコツとは？」

5 ・ 6 月	Excel 表計算ソフトの利用	【知識及び技能】 表計算ソフトの基本的な機能や仕組みについて理解する。 簡単な表の作成や計算、グラフ作成などの基礎的な技能を身に付ける。 【思考力・判断力・表現力等】 目的に応じてデータを整理し、適切な計算方法や表現方法を選択することができる。 作成した表やグラフから分かることを言葉で説明することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 データを正確に扱おうとする態度を持つ。 表計算ソフトを活用して効率的に作業を進めようとする。	P142～235	第 3 回	前期 6/24	第 3 回 Excel「表計算ソフトの利用」	第 18 回「データ分析にチャレンジ！」
6 月	PowerPoint スライド作成	【知識及び技能】 プレゼンテーションソフトの基本的な機能について理解する。 文字や図、画像を用いてスライド資料を作成する基礎的な技能を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 作成したスライドについて、見やすさや伝わりやすさを考えて作成することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 文字や図、画像を用いてスライド資料を作成する基礎的な技能を理解し、模索及び活用することができる。	P246～283	第 4 回	前期 7/8	第 4 回 PowerPoint「スライド作成」	第 10 回「人を幸せにするデザインに挑戦！」
7 月	まとめ	【知識及び技能】 これまでに学習した各ソフトの基本的な操作や機能を振り返り、理解を深める。 用途に応じて複数のソフトを使い分けるための基礎的な技能を身に付ける。 【思考力・判断力・表現力等】 学習内容を関連付けて整理し、自分の考えとしてまとめることができる。 情報機器の活用について、身に付いたことや課題を言葉で表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 学習を振り返り、今後に生かそうとする態度を持つ。 情報機器を適切に活用しようとする意識を高める。	P24～313	代替課題		第 5 回、第 6 回 まとめ	第 20 回「データを武器に問題解決！」